

フィールド体験& NPO・企業・行政×あなたの SDGs 企画大会!

フィールドを見て、
そこにたずさわる人の思いを聞いて、
あなたのアイデアを伝えよう!

フィールド体験とワークショップで
私たちが目指す社会を
一緒に考えてみませんか。
SDGsの環を広げましょう!

全回共通

- 対象** 一般(中学生以上)
- 定員** 各回20名 先着順
- 参加費** 無料(第2回は入園料必要)
- その他**
 - ・第2回を除き現地へはエコパルなごやからバスで向かいます。
 - ・昼食は各自でご準備ください。

詳細は
こちらから→



第1回

養蚕から環境にやさしい 商品づくりを考える!

養蚕の現場を訪れ、シルク
の特性を知り、環境にやさ
しい「あったらいいな」と
思えるシルクの商品や循
環型社会の仕組みを考え
ます。



日時 6月1日(土)10:30~15:30

場所 ぎふ清流里山公園内
「かいこの家」(美濃加茂市)

講師 山本 登美恵氏(富士凸版印刷株式会社 代表取締役)



第2回

東山動植物園から生物多様性 30by30を考える!

植物園の中で、温室で見られ
る世界の植物、東海地方の植
物を集めた東海の森や湿地園
などを見て回ること、生物
多様性 30by30 を考えます。



日時 7月6日(土)10:00~12:30

場所 東山動植物園(千種区)

講師 植物園長



第3回

アップサイクルから生まれる 服と染めの商品づくりを考える!

廃棄予定生地再利用、食品や
植物を加工した残りて染める
「のこり染」を見学体験。アップ
サイクルからできる商品にプ
ラスしたアイデアを考えます。



日時 8月28日(水)
12:30~17:30

場所 株式会社 艶金(大垣市)

講師 墨 勇志氏(株式会社艶金 代表取締役社長)



第4回

海上の森の里山、 自然保全のアイデアを考える!

海上の森で、そこに息づ
く生き物、植物を観察し
ながら歩き、里山の保全
についてのアイデアを
考えます。



日時 10月20日(日)9:30~15:30

場所 海上の森(瀬戸市)

講師 NPO法人海上の森の会

主催「なごや環境大学」実行委員会

申込み方法は裏面をご覧ください。



なごや環境大学とは

なごや環境大学は、愛・地球博が開催された 2005 年に開学。
 全国でも数少ない先進的な協働の仕組みで、市民・市民団体、企業、教育機関、
 行政でつくる実行委員会形式の組織です。
 「環境首都なごや」そして「持続可能な地球社会」を支える「人づくり」「人の輪づくり」を進め、
 行動する市民、協働する市民として「共に育つ（共育）」ことを目的とし、
 多種多様な分野の人たちが参加する、立場や分野を超えたプラットフォームです。

SDGs とは

SDGsとは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、
 2015年9月に国連総会で決められた、2030 年までの達成を目指す、国際社会の共通目標です。



申込先

メール jimu@n-kd.jp
 FAX 052-223-1223
 Webサイト https://www.n-kd.jp/



こちらから申込み
できます。

申込方法

メール・FAX・Web サイトから以下を記入の上、
 お申込みください。
 ①氏名（ふりがな） ②電話番号
 ③メールアドレス ④参加回

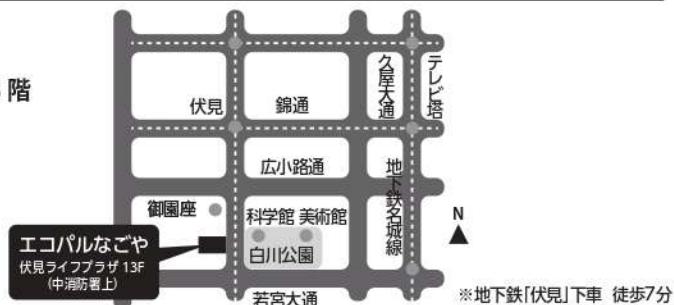
問合せ先

「なごや環境大学」実行委員会事務局

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目 23-13 伏見ライフプラザ 13 階
 名古屋市環境学習センターエコパルなごや内（月曜日定休）

TEL / FAX 052-223-1223

メール jimu@n-kd.jp



FAX用

フィールド体験&
 NPO・企業・行政×あなたのSDGs
 企画大会！

申込書

①氏名 (ふりがな)	参加回（ご希望の回に○を つけてください）	1	2	3	4	
	②電話番号（日中に連絡可能な電話番号）					
	FAX番号					
③メールアドレス						